

Platform



キュートな
メイド服



かわいい
クリーム

特集

kawaii パラダイス

あらゆるキュートな世界を歩こう

station

- VRChat : Mochimochi_Cafe
- cluster : ある晴れた日の午後
- Resonite : Cat band on tour
- Real.W : 石神井公園

Platform

Vol.14 contents

| | | |
|------------------------------|-------|----|
| Gravure: StrawberryDollhouse | | 4 |
| mochimochi_Cafe VRChat | | 12 |
| ある晴れた日の午後 cluster | | 18 |
| cat band on tour Resonite | | 24 |
| 石神井公園 Real.W | | 30 |
| あとがき | | 36 |

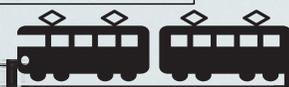
第14号のテーマは「Kawaii」。

VRの世界には可愛いものが溢れています。
アバターがかわいい。小物がかわいい。しぐさが可愛い。世界がかわいい。

そして、誰かにとってはそこまでなくても、別な誰かにとってはかわいいものもあつたりします。
あなたの思う「Kawaii」を探しに行きませんか？

編集長

◀ To the next PLATFORM.



世界には、色々な町がある。
その町ひとつひとつに、駅がある。

どの町も駅もそれぞれ違っていて、
違った人たちがいて、
そこを訪れた僕たちが抱く思いも、
きっと違うのだろう。
……VRでも、Real Worldでも。

今はまだ離れ離れの「駅」を、「町」を、
あなたへ繋ぐ線路でありたい。

——それが「Platform」





Welcome to
“Kawaii” World

1F Cafe Space



フェレット洋菓子店

Ferret Confectionery Shop



2F Living Space



CUTE × WESTERN
BAR FERRET

Strawberry Dollhouse

Created by 颯モナカ



Park



Bar



Station
& Cafe



甘い香りに誘われて。



mochimochi Cafe

Created by もちぺろ

写真/Tokikaze

もちもち ぷにぷに

どこかのワールドで一度は目にしたことがある、あのスイーツ。実は、3Dモデラー・もちやさんが手がけた作品。このスイーツの魅力と世界観に触れられるのワールドを紹介します。

今 回著者が紹介するのはもちぺろ氏が制作した『mochimochi_Cafe』だ。

BOOTH』おもちゃさん』にVRChat向け3Dモデルを販売しているクリエイターだ。もちぺろ氏のX(旧:Twitter)のプロフィールに「かわいいものが好き!」と書かれているように、どれもかわいらしいものばかりである。

様々なアバターに対応したもちぺろ氏のネイルやアクセサリーは、単にかわいいと表現するだけでは不十分で、温かい童話の舞台みたいな柔らかい木漏れ日のような光を帯びている。まるで懐かしい絵本から飛び出し、メタバースという今流行りにメイクアップされた贅沢感。

またスイーツやフードの小物は、イチ

ゴの断面やクリームのは渦巻きのデザインが素晴らしい。3Dモデルに限らず、あまりにも美しいモノを作ると、「この世のものとは思えない」という畏怖や憧憬からなのか、かえって実在感や親近感が湧かなくなる場合もある。しかし、もちぺろ氏のかわいいセンスは抜群だ。人間が目を楽しむのに必要なディテールをふんだんに取り入れつつ、現実世界では再現が難しい質感——陰影のつけ方と言えば良いのだろうか——やデフォルメを絶妙な匙加減で取り入れた食べ物、まさしく夢に見るかのような存在。決して崩れることのないクリームやジャム、

つまり最高に美味しそうまできたてホヤ

ホヤの鮮度が、いつまでもいつまでも続く。これらをVRゴーグルで目の当たりにした時の破壊力は筆舌に尽くしがたい。

次のページを
めくってネ!



もちリーヌ・
ペロリンチョコ
3世 ¥300

純白なドレスが特徴のAvatar
衣装。VR結婚式と相性抜群！

「MilkyDream」

フルセット ¥6,000

対応Avatar各種 ¥2,500



お菓子とフルーツたっぷりのカ
ラフルなチャイナメイド衣装！

「BonBon_Fille」

フルセット ¥4,800

対応Avatar各種 ¥2,000



お菓子がペンになって登場！消
しゴムもお菓子！

「お菓子ペンセット」 ¥600



そしてカフェの二階には、もちべろ氏
が手掛けた他の衣装や小物が展示されて
いる。中でも『お菓子ペンセット』は、
無言でも動作や筆談でかわいいを極めよ
うとするユーザーにはうってつけ！こ
のカフェでお絵描きを楽しみ、夢にな
ったらBOOTHで購入して自分のワー
ルドに設置することもできる。

一般的には、カフェでウエディングド
レスの宣伝ポスターを掲載するのはミス
マッチかもしれないが、これもメタバ
ーならではの特色だろう。お菓子屋さん
と仕立て屋さんを両立することだってで
きる。もちもちぷにぷに、そんなお菓子
みたいな質感を、Avatarの肌に応用で
きる個性。

の宣伝ポスターには、以前より惹かれて
いた。『ふわふわなクリームのようにミル
キーな、ウエディングドレスのフルコー
デセット』と販売ページに記載されてい
るが、本当にその通りだ。それこそウエ
ディングケーキのように豪華で上品な純
白（実際には白以外のバリエーションも
ある）と、どこまでも瑞々しいガラスス
キンの対比で見惚れてしまう。

カフェの内壁には「おもちゃさん」が
制作したAvatar用衣装『MilkyDream』の
宣伝ポスターがある。この『MilkyDream』

そんなかわいいパワーをもってして、
ワールド中に実在感たっぷりなスイーツ
やドリンクで埋め尽くされているのだけ
から、カフェに入った時の破壊力がスゴイ
！ふんわりと、どこか懐かしく甘ったる
いクリームが鼻腔をくすぐり、体内時計
は強制的に3時のオヤツ時にリセットさ
れてしまう。こうなると、ついでに昼寝
もしたくなるのは著者だけだろうか？

お菓子屋と
仕立て屋の
スイートな
組み合わせ



スイーツ×衣装
かわいいお店



「mochimochi Cafe」では、スイーツだけ
でなく、衣装も楽しめます！ドリンクやケー
キ、ドレスなど、どれも甘くてかわいらしい
ラインナップです！

アイテム・アクセサリのお店

おもちやさん

かわいらしいデザインのスイーツや衣装等を制作するクリエイター。ワールドでスイーツをよく見かけることが多い。3DモデルはBOOTHで購入ができるので、ワールドに置いてみたい方はチェックしてみよう。

 **ACCESS** in BOOTH



和菓子いっぱいのアフタヌーンティーセット全品セット (42点) ¥1,500



カヌレ11種セット ¥800

mochimochi Cafe

Created by もちぺろ

 **ACCESS** in VRChat

とも言い表せない温かい気持ちになれた。いっそ自分自身がスイーツやケーキになって、この世界を構成する一部分になれば、もちもちぷにぷに肌の赤ちゃんに還ったように、懐かしく優しい気持ちになれるのだろうか。

(文:sun)

あまくてかわいい 3D アセット

スイーツ カタログ

ワールド内にあるスイーツの3Dモデルを紹介します。



食べるギミックつき！
チャイティー&カフェセット
全品セット (34点) ¥2,000



アイス 11種類セット
¥500



シュワシュワどうぶつ
クリームソーダ ¥450

その他、ワールドの至る所にスイーツやフードが設置されている。王道的な西洋童話にピッタリなお菓子の他、現代的なドリンクや和風のスイーツもたっぷりあるため、人によってはお腹が減って仕方がないだろう(著者は見ていただけでお腹いっぱいになってしまったのだが)。

たとえムシャクシャした気持ちの時でも、このワールドに入ってBGMの穏やかで愉快的旋律に耳を澄ませば、すぐに幸せな心地になってしまう。著者は普段中性的な男性アバターを使用しているのだが、ここにいるとお姫さまのようなかわいいアバターで過ごしたくなる。どこまでも透明なガラススキンの女の子や、ふかふかしている小動物になって。

昔、リラックマの『中の人』をやった経験があり、たった数時間で一生分の「かわいい！」を言われた思い出があるが、あの時は何

陽に当たって
ぽかぽかあたたかい。



写真／一兎

ある晴れた日の午後
One fine afternoon

た

だいまっ！思わず口にしちゃう魔法の言葉。扉をくぐり抜けて歩いていくと、出迎えてくれるのは小さなひよちゃんとおhamsterくん。おもわず

しゃがみこんでなでなで。しあわせな時間。かわいいー！ってひとりごとが自然とこぼれちゃうね。そしたら二人とも私の後ろをついてきて、ちよちよお部屋を動き回ってすっごくかわいい！それにね、hamsterがストレートに「すき！」って掲げてるんだよ！私も好きー！

おっと、いけない！いけない！記事を書くために来ていたのをすっかり忘れてたね。ここはclusterにある『ある晴れた日の午後』という名前の場所。その名の通り暖かい日差しが差し込む、ま

ったりした陽だまりでいっぱいのかわいい空間だよ。

このまったりした空間に居るとなんだか眠くなってくるねー……。い、いやそんな、寝てなんてないって！ぽかぽかしてるのがいけないのー！そうそう、さっき紹介したひよちゃんとおhamsterの他にも、たくさん動物が居るんだよ！すぐそこを見れば猫ちゃんがちよちよと座っているんだもん！なんだか猫ちゃんもこの陽だまりの中で暖かそうだね！

そんな猫ちゃんを横目にお庭に出てみると……。そこにはウサギにリスに、かわいいフォルムのくまちゃんもいて、みんな仲良く日向ぼっこしながら眠っているよ！あー、なにこのかわいい空間ー！

すき！



そこからふと太陽の方を見ると、暖かい太陽の光と一緒に虹がかかっているのが見えるよ！なんだか得した気分になれるよね。というかここで虹のアーチはずいよ完璧じゃん！！



動物たちが暮らす

ここのお庭は芝生になっていているから、動物たちと一緒に過ごしながらまったりするのめいと思わない？一緒にお昼寝とかしたら幸せな時間を過ごせそうだと思うの。一回こういう場所ですういうことしてみたかったんだよねー。どう？陽だまりの下で一緒にお昼寝しない？え、記事を書くんですけどよって？もーそんな意地悪なこと言わないでよ。ちょっとくらい大丈夫だっていうのに、まったく君も律儀だね。

それじゃあ、ぱぱっと終わらせてまったり空間でおひるねするよおー！えいえいおー！

さて、周りを見渡してみると、木でできたブランコが目に入ったよ。これはあれだね、ここに座ってお写真撮ったら良い感じのが撮れること間違いなしだね！ほらっ、私座るから撮ってよ！みんなもきつと素敵な写真が撮れると思うから試してみてね！今のワールド紹介っぽくて良かったでしょ！……えっ、それを言っちゃったら台無しだって？そ、そんなことないよー。ほらほらごたごた言っないで次行くよー、次！

またお家の中に戻ってくると、ほら、見えてくるのは猫ちゃんハウス！ん？サ

イズ的に私も入れそうな気がする……。つまり……ここで寝てもいいってこと？って、イッターーイ！叩かないでよ！寝ない？ここで寝たらきつと猫ちゃんとの素敵な夢が見れると思うの。だから私は悪くないの。……まってまって、わかったちゃんとやるちゃんとやるから。その手をおろして？ねっ？

コホンッ！さて、この猫ちゃんハウスの横にはなんと！階段があります。つま

り二階に行けるよ！えっ？見ればわかって？そんな冷静に突っ込まないでよー。それにしてもこの場所はどこ見てもかわいいよね。白基調なんだけど目に優しい色使いがとっても落ち着くんだけだね。自然や動物たちと調和が取れていて、自然体で居られる空気がとっても好き！

そして2階は、なんとバーになっているよ！しかもオシャレでかわいいカウンタバー。それと忘れちゃいけないのが2

メルヘンな庭園



ある晴れた日の午後

Created by うさまる

 **ACCESS** in cluster

(文…ことはしろ)

今回のテーマは「かわいい」。私なりにこのワールドから感じられるかわいい雰囲気や伝えられたかな？たっさんのかわいい成分をたくさん撮取して私もハッピーだよ！みんなもぜひ一度遊びに訪れてみてねっ！かわいいがみんなを包み込んでくれること間違いなしだよ！

それじゃ、私はここでお昼寝していくことにするねっ♪かわいいと陽だまりに包まれながらおやすみまたねっ♪

階にもちょこんと座っている猫ちゃん。かわいいね。そんなバーカウンターにはたっさんのお酒と一緒にケーキが置いてあって……うう、食べたい。記事を書き終えたら、絶対にケーキ食べてまったりお昼寝するんだ！……ねえそんな目でこっちを見ないで？

いて、そこにはピアノが置いてあるの。実際に演奏できないのは少し残念だけど、屋外の陽ざしの中に置かれたピアノは不思議としっかりと、とってもいい雰囲気空間になっているよ。もちろんここにも猫ちゃんがいるの！

さてさて、今日もそろそろお別れの時間が近づいてきたね！



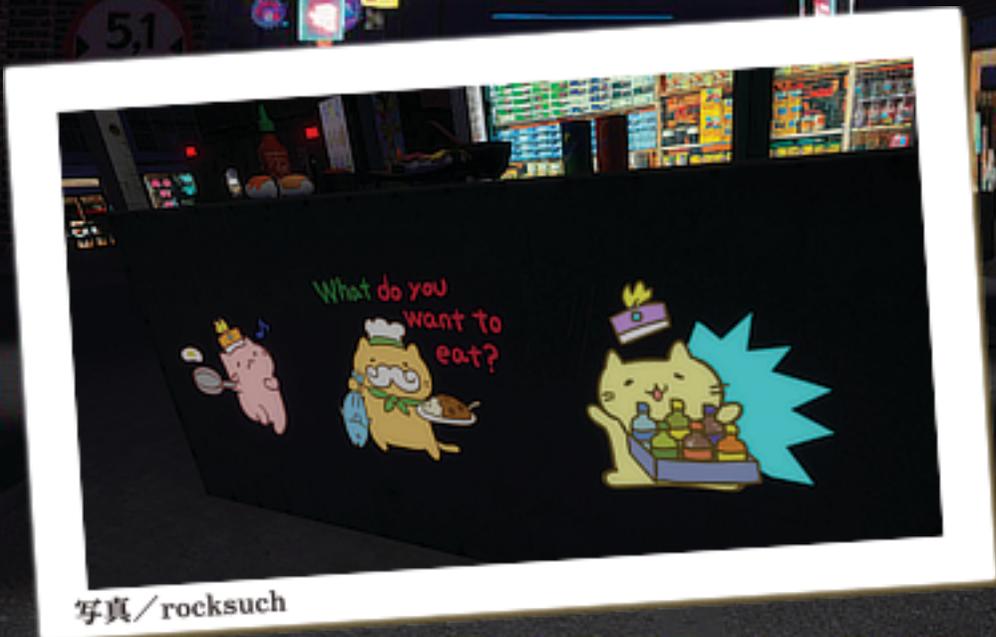
深

夜の街、ネオンが煌めき、夜の世界がクドくまぶしい光に照らされている。原色が多様されたライトには中国語と韓国語がかかれています。もはや現代サイバーパンクの古典となった『ブレードランナー』そのものような世界がそこにあります。

まあ、このVR世界ではこういうワールドはそう珍しいものでもない。なんだかんだといいつつも、現在のVRユーザー層はこういった映像作品に多少なりとシンパシーを覚える人が大半で、その対象が『ブレードランナー』か『ニンジャスレイヤー』か、あるいは『サイバーパンク2077』か、といった違いはしない。ちなみに私は、1シーズンしか製作されなかったドラマ『オールモストヒューマン』だ。

こういう世界ではな、期待が外れた。ふう、とため息をつく。今回のテーマは「Kawaii」だ。できるならもっとPOPな世界観で、そうだな、もっとピンクと紫とハートが溢れたような世界で、丸っこいものと星っぽいものが沢山あった方がいい。あとはお菓子とかだろうか？ こういう硬派な世界とは縁遠い柔らかさのあるワールド。そういうところ

を探したかった。そういうわけで、このワールドから離脱しようと思っただけ視点移動したら、なんとも場違いなステッカーが貼ってあった。



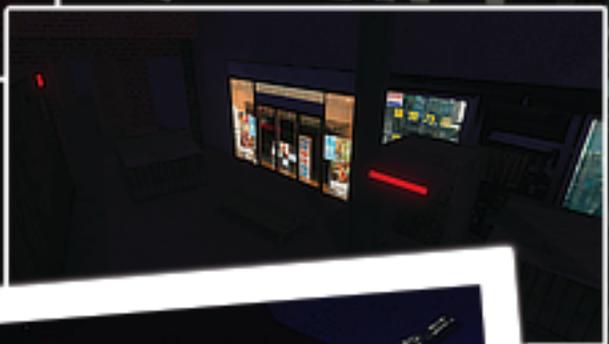
写真/rocksuch

なんだろう、なんかこう、デフォルメされたネコ？のステッカーに「COM EON」と書いてある。いやいや、この世界観になにこれ？こう、整った世界観に一滴の違和感が垂らされた感覚だ。これまでの『Platform』の取材経験から、こういう時、気になったものは手放さずに探してみる方が吉とでる。それにまあ、このデフォルメねこ、かわいいと言えなくもないだろう。それならば探してみる価値もあるはず。自分にそう言い聞かせるようにー「本当はワールド探しに疲れて逃避したいだけなんじゃないの？」という心の声を押さえつけてーワールド内にいるだろう、謎のねこを探し始めた。

中央の通りをまっすぐ。特になし。引き返し、右折。やはりなし。というわけで最後の道。Resoniteに慣れていないせいで、ここまでで5分かかった。まあそれはいい。少し歩くと、何やらステージがあり……色とりどりのデフォルメされた猫が楽器をもって並んでいた。Tポーズのまま、リコーダーであったり、マーチングバンドが持つタイプの太鼓であっ

たり、ローランドのシンセサイザーと思われる鍵盤楽器を持っていたりする。この世界には似つかわしくなく、強烈な違和感を覚えるものの、しばしじっくりと見てしまう。

ステージには上がることもできるようなので、猫や楽器を間近で見してみる。この猫は……かわいいのか？かわいいかもしれない。いや、どうなんだ？元々いわゆる「かわいい」にも「Kawaii」にもシンパシーをもっていない私にはよくわからない。そんなかでこの猫を見ると、なんとというか感覚に自信がなくなってくる。





ただ、いわゆるゆるキャラっぽいな、
 と思ったので、多分かわいいのだろう。
 うん、そうに違いない！ならこれを記事
 にしても問題ない！そう気持ちを切り替
 えて、改めてこのステージを眺めはじめ
 た。猫が並ぶ。これから演奏が始まるの
 だろうか。こういうのは現実世界だと街
 に設置されているオブジェクトで、時間
 になると音楽が鳴ったりするヤツだ。ど
 っかの駅前にあるような。あるいはテー
 マパークとかかもしれない。じっくり見
 ていると、最初は胡乱げに見ていた猫た
 ちも、どことなく愛嬌のあるように感じ
 てくる。

サイバーパンクの街に猫が踊る。高い
 ビルにネオンの光る硬派な世界もいけ
 れど、猫たちが運んでくる小さくちょっ
 と自信のない「かわいさ」が、この世界
 にはんの少し柔らかさを与えてくれる。
 VRの猫の音楽隊が、私たちの耳には届
 かない音楽を奏で、硬派な世界の夜はゆ
 っくりとふけていく。

(文：ニッソ編集長)



KITTEN
 MARCHING
 BAND
 PRESENTS...



To the next PLATFORM.





古びた看板も人によっては「かわいい」らしい。
かわいさというのは実に難解だ…

ずー石神井公園にやってきたのであつた。ここはかつて城だったそうで、公園内にはその石碑や堀の遺構が残されている。そういった歴史的な遺跡だけではない。

か わいとはなんだろうか。いささか哲学的な物言いだが、本号のテーマが「kawaii」に決まった時からずっと考えていた。そもそも私は感性が鈍い。「悪意」とか「攻撃」とか、そういうマイナスに対する感性は過剰すぎるほどののに、「善意」とか「やさしい」とか、そういうプラスに対しては感性が鈍い。そういえば、昔「これってなんかほっこりするよね?」と言われて「ほっこりって何?」と返したせいで場が凍ったことを思い出した。ここからわかるように、私はプラスに対する感性が鈍いのだ。そんな私がどうやったらかわいいものについてエッセイを書けるだろうか。ぐるぐると、「かわいい」というキーワードが頭の中で回り続ける。

こういう時には、とにかく何かしらの刺激が必要だ。頭の中で考えるだけではロクなことはない。外界からの刺激が新しいアイデアを生み出してくれるはずだ。そういうわけで、1月末というこの寒い時期にーさらにいえば数日前まで体調不良で寝込んでいたのにもかかわら



#小さい春、見つけた

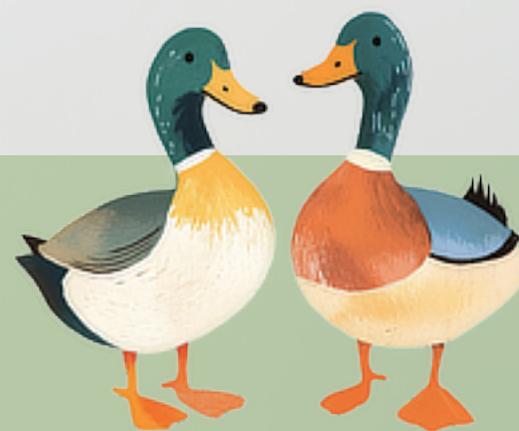


折角の素材を逃したと思いつつ歩いていると、ボート置き場が見えた。あ、これはアヒル型ボートだ！ だいたい日曜日の昼間に親子連れで乗ってたりして、子どもがワーキヤーいいながらはしゃいでいる、最大公約数的な「幸せ」を演出してくれるアイテム！ 子どもも乗りたがるような造形だからこれは「かわいい」でいいんじゃないのか。よし、そうと決まれば写真を撮影。さすがに大の大人がこれに一人で乗るのは厳しいからボート置き場をやや遠くから撮影するだけになってしまったが、まあこれでいい。さて、これでなにか書けるかなと写真を見返してみると、うーん、なんか物足りない。なぜだろうなと思ったが、まあ、要するに動きがないからだ。池の上を走っているところを撮影したならまだしも、ボート置き場にただ停泊しているだけでは「かわいい」と思わせる要素が足りない。この写真からはさっき触れたような「幸せ」っぽさが見当たらない。というわけでこれもボツ。なんとも上手くいかないものだ。

ああ、いい加減寒くなってきた。冬至



く、ボートに乗る事の出来る池がある。とりあえず、池に沿って道が整備されているので歩いていると、池にカモがいた。カモか……。これは「かわいい」か？ 愛嬌のある顔立ち（？）ではあるが、ちょっとかわいいとは違う気がする。とはいえ、一応写真を撮影しておこう……。あ、ズームしてもうまく撮れない。なんかペタッとした質感になってしまった。これでは余計かわいくない。



を過ぎたとはいえまだ昼が短いので、日も落ちつつある。もう今日は取材を諦めて帰ろうかな。いや、もう少しだけ粘ろうかな。そう考えながら歩いていると、ビシッと顔に何か当たった。良く見ると、これは枝か。よくわからない木の細い枝が歩道まで伸びていて、それに気が付かずぶつかってしまったらしい。なんだこの枝、と若干の怒りを覚えて枝をグッと掴んだら、小さい紫色の花のつぼみがあることに気が付いた。「あ、これはいいじゃん」。自然と独り言が口から漏れる。もしかして、と下に目をやると、



いう弱さを世界に残したくないかのように。

なんとかピンぼけしていない、あるいはしていてもどうにかなりそうな写真を撮り終わった。「やっぱり最後の頼みは植物だよな」なんて思いつつ帰ろうとして、そこで花壇を見つけた。まだ数は少ないが紫や黄色の花が咲いていて、素朴にかわいい。これは、多分パンジーだな。写真を撮りつつ調べると、どうやらパンジーは春になって気温が上がると始めると、花数が多くなっていくらしい。

そうか。さっきまで格闘していた小さな花のつぼみも、少しずつ増え始めているパンジーも、春の訪れを告げていたのか。小さくて素朴でかわいいものが、少しずつ増えていくうちに、春が来る。それならこの小さくて素朴なものを数えながら、指折り、春を待ってみようか。

(文：ニッソ編集長)

別な植物が小さい赤い実をつけている。これはいい。確かに、それこそこの号の前半で取り上げられているような、ピンクや白や紫で構成された人工的でPOPな「kawaii」ではないが、素朴なかわいさがあるように思えた。この素朴さを逃さないように写真を撮る。これはピンボケしてしまった。これも……またダメだ。何枚も、何枚も写真を撮る。小さいものは撮りにくい。まるで小ささと



自然豊かな三宝寺池

石神井公園

アクセス

東京都 練馬区石神井台一・二丁目
石神井町五丁目

◎西武池袋線「石神井公園」下車 徒歩7分

◎西武新宿線「上井草」より
長久保行きバス「三宝寺池」下車
石神井公園行きバス「石神井公園」下車



Gravure : Strawberry Dollhouse

撮影 : Tokikaze



VR CHAT

mochimochi_Cafe

執筆 : sun
撮影 : Tokikaze



cluster

ある晴れた日の午後

執筆 : ことはしろ
撮影 : 一兎



cat band on tour

執筆 : ニツソちゃん
撮影 : rocksuch

石神井公園

執筆&撮影 : ニツソちゃん

感想などは
#Platform通信欄

へぜひお寄せください!



 **ニツソちゃん**
編集長

かわいいというやはりピンクで甘く、小さいイメージでしょうか。こうした既存のイメージから逃れようと色々試みたのが今号だったかなと思います。その反動ということで、次の停車駅は「山」。お手持ちの切符をなくさないように。

 **思惟かね**
編集/デザイン

かわいいデザインってなんだ...?と頭を悩ませた今号でしたが、優しい色使いとか天地に踊るねこちゃんとか、やってみれば案外自分なりのかわいさってあるんだなあ気付かされました。あとアイルーかわいい。

 **SUN**
ライター

この度、4月1日より個人事業を開業致します! それこそPlatformとして携わったノウハウを活かして、様々な世界を文章に残す仕事を頑張り、そして楽しんで行きたいところです!

 **燕谷古雅**
編集/デザイン

第14号の編集時(3月)、禁足地に行かなければならない気持ちに駆られました。無事にストーリーを終え、狩猟も編集も何とかやりきりました...

 **わく**
ライター

近況。銭湯に行くのが趣味で、つい最近、千葉の全ての銭湯を制覇しました。東京の銭湯は五分の二ほど回りましたが、いつか全て行ってみたいです。

 **ことはしろ**
ライター

かわいって何だろうって思いながら、何か面白いワールドをと思って巡って居たら最終的に周り回ってかわいいに落ち着いたよ!

 **Tokikaze**
カメラマン

“かわいい”の力ってものすごいですよね。人類はかわいいに支配されている...あなたもわたしも...悔しい!!!...だがッ!!!これでいいッ!!!

 **一兎**
カメラマン

久々にClusterの撮影をしました!撮影中、足元に熱烈なアピールをするハムスターとアヒルがかわいかったです:D

 **rocksuch**
カメラマン

resoniteの撮影難しい...

 **Nag**
校正

私事のバタバタで今号は参加できませんでしたが、次号は頑張りますm(_ _)m

STAFF 編集長 | Editor Chief
ニツソちゃん
誌面デザイン | Design
思惟かね
燕谷古雅
校正 | Proofreading
思惟かね

執筆 | Writer
sun
ことはしろ
ニツソちゃん

撮影 | Photographer
一兎
Tokikaze
ニツソちゃん
わく(裏表紙)

2025. 4. 13

*Our
Journey
Continues...*

Platform

Kawaii
Vol. 14 ♡ パラダイス